

## 2024 年度 個人研究実績・成果報告書

2025 年 4 月 21 日

|            |                              |                  |                                       |                    |            |
|------------|------------------------------|------------------|---------------------------------------|--------------------|------------|
| 所属         | 商経学部                         | 職名               | 准教授                                   | 氏 名                | サムエル・ギルダート |
| 研究課題       | 日蒙経済関係：モンゴル経済発展事情と日蒙 EPA の研究 |                  |                                       |                    |            |
| 研究キーワード    | 金融機関、国際経営、貿易関係、FTA、地域研究      | 当年度計画に対する達成度     | 3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を達成したが、一部に遅れ等が発生した |                    |            |
| 関連するSDGs項目 | 1. 貧困をなくそう                   | 5. ジェンダー平等を実現しよう | 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに                 | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう |            |

## 1. 研究成果の概要

本研究は、日本とモンゴルとの間の貿易関係、また、モンゴルの経済発展事情と日蒙 EPA (Economic Partnership Agreement : 経済連携協定) の視点から捉えた日蒙関係について焦点を当てている。具体的には、貿易の関税緩和や資源開発援助とインフラ発展などである。

本年度は、国内外の学会報告のために多くの時間が割かれ、全ての計画が当初通り進まなかった。そのため、満足のいく研究成果が出せなかった。2025 年度は、個人研究費を有効に利用し、成果を上げる予定である。

## 2. 著書・論文・学会発表等

(できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載)

## 【論文 (査読あり)】

2023 年 11 月 25 (土) 東洋学園大学における 2023 年生活経済学会関東部会での報告「ラグビーワールドカップ 2019 日本大会が日本経済に及ぼした効果 (The Economic Impact of the Rugby World Cup 2019 on Japan)」に基づいて論文執筆中である。

## 【著書・論文 (査読なし)】

カンボジア国において開催された 2025CamTESOL (The 21st Annual CamTESOL Conference on English Language Teaching, Institute of Technology of Cambodia (ITC)) に於いて 2025 年 2 月 16 日 (日)、「Trends in Japanese University Students' Study Abroad within a Post-Pandemic Environment Looking Towards 2030」という報告をおこなった。この報告に基づいて論文執筆中である。紀要への投稿を予定している。

## 【学会発表等】

カンボジア国において開催された 2025CamTESOL (The 21st Annual CamTESOL Conference on English Language Teaching, Institute of Technology of Cambodia (ITC)) に於いて 2025 年 2 月 16 日 (日)、「Trends in Japanese University Students' Study Abroad within a Post-Pandemic Environment Looking Towards 2030」という報告をおこなった。

## 3. 主な経費

学会発表、関連書籍の購入や文具代に使用した。

4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）

特になし。

(本文は2ページ以内にまとめること)